

金沢KOGEIアクションプラン改定にかかる骨子（案）について パブリックコメントでのご意見の概要と市の考え方

募集期間：令和5年12月19日（火）～令和6年1月17日（水）

意見提出状況：意見提出者 3人

件数 3件

NO.	ご意見の内容	金沢市の考え方
1	能登半島地震で能登の作家が困っている。支援してあげてほしい。PRしてほしい。	令和6年能登半島地震では多くの工芸作家が被害を被りました。本市としても、国の被災地支援パッケージや県の支援策を情報提供するほか、「KOGEI Art Gallery 銀座の金沢」において、能登の伝統工芸品を展示・販売するとともに、能登地域の工芸作家作品をデジタル工芸展に掲載し、販路開拓を支援するなど本市独自の施策を実施する予定です。
2	能登の工芸作家が地震で廃業を考えていると聞いた。せっかくの技術が途絶えてしまうのは非常に残念だ。金沢でも技術が途絶えることがないよう対策を練るべきではないか。	本市としましては、工芸の制作技術等の保存と継承は、重要な課題であると認識しています。長年育まれてきた金沢の工芸の制作技術等を後世に継承するため、文化の人づくり奨励金による後継者の育成に取り組んでいますが、今後はデジタル技術を活用するなど様々な手法を用いた取り組みも検討してまいります。
3	地震で被害を受けた輪島塗の作品も金沢の作品と同じように東京でPRして欲しい。	令和6年能登半島地震では多くの工芸作家が被害を被りました。令和6年3月に東京銀座で移転オープン予定の「KOGEI Art Gallery 銀座の金沢」で能登の伝統工芸品を展示・販売するなどPRに取り組む予定です。